

# 秩父 市議会だより

第15号

発行  
秩父市議会  
編集  
市議会だより編集委員会  
秩父市議会事務局  
☎ (25) 5224  
FAX (24) 2594  
URL <http://www.city.chichibu.lg.jp>



## 《久那公民館》太極拳クラブ

太極拳は体を動かしながら心のめい想・禅の状態に導いていくことによって心までもととのえる、現代人にまさにぴったりの心身の健康法なのです。「自分の健康は自分で守る」をモットーに稽古を続けています。

(久那公民館では、主催講座6講座が開講し、16団体のクラブが活動しています。お気軽にご参加ください。)

# 12月 定例会

- 平成19年度決算の認定 . . . . . 認 定
- 公的施設を管理する者（指定管理者）の決定 . . . . . 原案可決
- 散骨を規制するための条例改正  
（環境保全条例の一部改正） . . . . . 原案可決



秩父市議会12月定例会は、12月1日から12月18日までの18日間を会期として開かれました。この12月議会では、市政全般に対する一般質問に17名の議員が登壇し、市政発展のための活発な論議が展開されました。審議した議案は、初日（1日）市長から提出された26件、最終日（18日）に追加議案として3件、議員から提出された4件の議案、合計33件の議案です。上程された議案は、原案可決及び同意されました。他に請願2件が審議され、陳情1件が提出されました。なお、9月議会で継続審査になっていた平成19年度各会計決算議案11件も認定されました。

## 12月定例会会期日程

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 12月 1日 | ○開会 ○会議録署名議員の指名 ○会期の決定 |
| 2日     | ○休会                    |
| 3日     | ○休会                    |
| 4日     | ○休会                    |
| 5日     | ○休会（議案調査・一般質問ヒアリング）    |
| 6日     | ○休会（土曜日）               |
| 7日     | ○休会（日曜日）               |
| 8日     | ○休会（議案調査・一般質問ヒアリング）    |
| 9日     | ○議案に対する質疑              |
| 10日    | ○議案の委員会付託              |
| 11日    | ○請願・陳情付託               |
| 12日    | ○市政に対する一般質問            |
| 13日    | ○市政に対する一般質問            |
| 14日    | ○休会（土曜日）               |
| 15日    | ○休会（日曜日）               |
| 16日    | ○委員会                   |
| 17日    | ○委員会                   |
| 18日    | ○休会（事務整理）              |
|        | ○委員長報告 ○委員長報告に対する質疑    |
|        | ○討論 ○採決 ○閉会            |

## 議会 日誌

- |        |                |
|--------|----------------|
| 10月 8日 | 福井県敦賀市視察来秩     |
| 9日     | 議会だより編集委員会     |
| 14日    | 埼玉県ときがわ町視察来秩   |
| 15日    | 決算審査特別委員会      |
| 16日    | 議会だより編集委員会     |
| 20日    | 議員クラブ連絡会       |
| 24日    | 有害鳥獣対策等調査特別委員会 |
| 28日    | 決算審査特別委員会      |
| 29日    | 埼玉県杉戸町視察来秩     |
| 30日    | 北海道士別市視察来秩     |
| 31日    | 決算審査特別委員会      |
| 11月 1日 | 埼玉県深谷市視察来秩     |
| 10日    | 決算審査特別委員会      |
| 11日    | 有害鳥獣対策等調査特別委員会 |
| 12日    | 大分県日田市視察来秩     |
| 17日    | 議員クラブ連絡会       |
| 18日    | 危機管理・ダム対策特別委員会 |
| 20日    | 決算審査特別委員会      |
| 25日    | 岡山県玉野市視察来秩     |
| 25日    | 各派代表者会議        |
| 12月 1日 | 議会運営委員会        |
| 1日     | 決算審査特別委員会      |
| 9日     | 定例会開会          |
| 18日    | 危機管理・ダム対策特別委員会 |
|        | 各派代表者会議        |
|        | 各派代表者会議        |
|        | 議会運営委員会        |
|        | 定例会閉会          |



### 請願・陳情

12月定例会に提出された請願は2件です。この請願は、いずれも文教福祉委員会に付託され、慎重審査の結果、次のとおり決定しました。

また、陳情については1件提出されました。

請願の内容		
付託委員会	請願名	結果
文教福祉委員会	秩父市芸能会館の建設について	採択
文教福祉委員会	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願	採択

陳情の内容	
要旨	陳情者
市道拡幅改良工事の施工方の件（寺尾地内市道尾田蒔85号線拡幅改良工事施工のお願い）	中寺尾町会 町会長 浅賀 克夫 外20名

### 意見書の提出

12月定例会の最終日の本議会において、議員提出議案の意見書4件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。

内容については次のとおりです。

#### 安心の介護サービスの確保を求める意見書

1 介護報酬の改定に当たっては、介護事業の経営実態調査に基づき、地域における介護サービスが的確に実施できるよう、サービスごとの人の配置や処遇などに十分、留意の上、適切な引き上げを図ること。

2 また、介護報酬の引き上げが、1号被保険者の保険料の引き上げにつながらないよう、国において特段の措置を行うこと。介護保険料の設定については、保険料の所得比例方式への見直しや、市町村ごとの柔軟な決定ができるよう配慮すること。

3 必要な療養病床数を確保するとともに、認知症対策を拡充し、地域ケア体制の整備・充実を図ること。

4 介護人材の確保及び定着のため、介護従事者の処遇の改善や

新たに福祉・介護人材確保のための緊急支援事業を実施するとともに、雇用管理の改善に取り組むこと。

#### 「食の安全確保」への取り組み強化を求める意見書

1 偽装表示を一掃するため、JAS法を改正し、直罰規程を設けるなど罰則を強化する規程を設けること。

2 農産物の工程管理や農場から食卓に至る衛生管理の普及・促進で食品の安全性を高めるとともに、トレーサビリティシステムの確立で食品の流通を一層明確にすること。

3 輸入食品の安全に関する情報提供を迅速かつ適切に行うとともに、監視、検査体制の強化・拡充をはかること。

4 政策全般にわたり消費者の観点から監視し、強力な権限を有する消費者庁を設置するための関連諸法を制定すること。

5 不正な取引を行う業者に対し、迅速な立ち入り調査に基づく販売禁止や、製品の回収命令、罰則強化などを図るため、消費者安全法を制定すること。

#### 有害鳥獣対策の広域的強化についての意見書

1 広域的な被害防止対策  
広範囲に及ぶ被害防止の対策

に取り組むため、県、市町村等の関係機関が一体となった広域的な組織化を図ること。

2 野生鳥獣との棲み分け対策  
里山整備や野生鳥獣の生息環境づくりに配慮した山づくりなど、人と野生鳥獣の棲み分け対策を講じること。

3 財政措置の拡充  
有害鳥獣対策に要する市町村負担の軽減を図るため、関係予算の拡充を行うこと。

4 狩猟従事者等の人材育成  
狩猟及び林業従事者の高齢化のため、後継者の育成を図ること。

5 被害防止のための普及啓発  
被害防止対策として、野生鳥獣の生態や被害防止策の啓蒙を行うため、パンフレット等の配布による普及啓発を図ること。

#### 義務教育費国庫負担堅持を求める意見書

安定的に教育予算が配分されるためにも、義務教育費国庫負担制度を維持し、負担率を2分の1に復活させることが必要です。

よって、国及び政府においては、義務教育費国庫負担金の全額税源移譲と制度の廃止を検討するのではなく、義務教育費国庫負担制度の維持・拡充を図り、負担率を2分の1に復活することを強く要望します。

12月 定例会

審議した議案の結果

議案番号	件名	結果	会派の態度					
			市民ク	自民ク	共産党	公明党	新社会	無党派
第 69 号	平成19年度秩父市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	×	○	○	○
第 70 号	平成19年度秩父市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	×	○	○	○
第 71 号	平成19年度秩父市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 72 号	平成19年度秩父市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	×	○	○	○
第 73 号	平成19年度秩父市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 74 号	平成19年度秩父市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 75 号	平成19年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 76 号	平成19年度秩父市公設地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 77 号	平成19年度秩父市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 78 号	平成19年度秩父市水道事業決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 79 号	平成19年度秩父市立病院事業決算の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○
第 98 号	市道の路線変更について 幹線65号線、大田139号線ほか4路線の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○
第 99 号	市道の認定について 高篠361・362号線、大田581号線の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
第100号	指定管理者の指定について（秩父宮記念市民会館） 秩父市地域振興公社を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第101号	指定管理者の指定について（秩父市温水プール） 秩父市地域振興公社を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第102号	指定管理者の指定について（秩父市文化体育センター） 秩父市地域振興公社を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第103号	指定管理者の指定について（秩父市秩父勤労者福祉センター） 秩父市地域振興公社を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第104号	指定管理者の指定について（ちちぶ銘仙館） 秩父織物協同組合を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第105号	指定管理者の指定について（秩父市立浦山歴史民俗資料館） 秩父浦山ダム振興センターを指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第106号	指定管理者の指定について（秩父市吉田龍勢会館、秩父市みどりの村関連施設、秩父市吉田元気村、秩父市吉田山逢の里、秩父市城峯山ふれあいの森及び秩父市立秩父事件資料館） 龍勢の町よしだを指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第107号	指定管理者の指定について（秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘） 源流郷おおたきを指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第108号	指定管理者の指定について（秩父市影森デイサービスセンター） 秩父正峰会を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第109号	指定管理者の指定について（秩父市中村デイサービスセンター） 秩父社会福祉協議会を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第110号	指定管理者の指定について（秩父市大滝デイサービスセンター） 秩父社会福祉協議会を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第111号	指定管理者の指定について（秩父市高篠デイサービスセンター） 秩父市社会福祉事業団を指定管理者に指定するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第112号	小鹿野町と秩父市のし尿処理等に関する事務の委託の廃止について 吉田地区のし尿処理等の事務の委託の廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○
第113号	秩父市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例 吉田地区を条例の適用範囲とするための改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第114号	秩父市国民健康保険条例の一部を改正する条例 出産育児一時金の支給額の改正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第115号	平成20年度秩父市一般会計補正予算（第3回） 特別会計繰出金、人件費の調整等に関する予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○
第116号	平成20年度秩父市国民健康保険特別会計補正予算（第2回） 人事異動等に伴う人件費の調整に関する予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○
第117号	平成20年度秩父市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回） 保険料軽減分を埼玉県広域連合へ納付するための補正	原案可決	○	○	○	○	○	○
第118号	平成20年度秩父市介護保険特別会計補正予算（第2回） 保険給付費の増額及び人件費の調整等に関する予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○
第119号	平成20年度秩父市下水道事業特別会計補正予算（第2回） 管渠築造工事費の下方修正、人件費の調整等による予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○

12月 定例会

審議した議案の結果

議案番号	件名	結果	会派の態度					
			市民ク	自民ク	共産党	公明党	新社会	無党派
第120号	平成20年度秩父市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回) 人事異動等に伴う人件費の調整に関する予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○
第121号	平成20年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2回) 人事異動等に伴う人件費の調整に関する予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○
第122号	平成20年度秩父市水道事業会計補正予算(第2回) 人事異動等に伴う人件費の調整に関する予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○
第123号	平成20年度秩父市立病院事業会計補正予算(第1回) 職員数の変動等による人件費の調整に関する予算措置	原案可決	○	○	○	○	○	○
第124号	秩父市環境保全条例の一部を改正する条例 焼骨の散布について制限するため	原案可決	○	○	○	○	○	○
第125号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○
第126号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○
議請第14号	秩父市芸能会館の建設について	採択	○	○	○	○	○	○
議請第15号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○
議員提出第48号	安心の介護サービスの確保を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○
議員提出第49号	「食の安全確保」への取り組み強化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○
議員提出第50号	有害鳥獣対策の広域的強化についての意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○
議員提出第51号	義務教育費国庫負担堅持を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○

市民ク (市民クラブ) 14名  
 自民ク (自由民政クラブ) 6名  
 共産党 (日本共産党秩父市議団) 3名  
 公明党 (公明党) 2名  
 新社会 (新社会党秩父市議団) 2名  
 無党派 (会派に属さない議員) 1名 ※議長は会派人数に含まれていない。

○ 賛成  
 □ 賛否  
※賛成人数/会派人数  
 × 反対

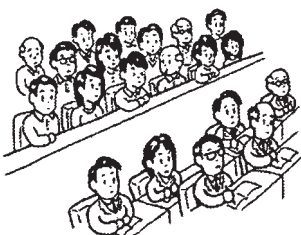
附属機関の委員

委員会名	氏名
秩父市・皆野町 合併研究委員	斎藤 捷 栄      新井 豪
	浅海 忠          富田 恵子
	高野 幸雄        金崎 昌之
	新井 兄三郎

● 附属機関の委員 ●  
 秩父市・皆野町合併研究会委員の議会選出委員が、次のとおり決まりました。

● 議員の辞職 ●  
 12月18日に久喜邦康議員から辞職願いが提出され、許可されました。

● 市議会を傍聴してみませんか ●



市議会は、毎年3月、6月、9月、12月の4回の定例会と必要に応じ臨時会が開催され、市民の皆さんに直結した議案・請願等を審議します。  
 市民の皆さんが選んだ代表がどんな活躍をしているか、市議会を傍聴してみませんか。

※次の定例会は **3月2日**開催予定です。

● 人事案件 ●  
 任期満了に伴う、人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

人権擁護委員  
 池田 克生 (桜木町)  
 海老原 憲子 (荒川久那)



# 各常任委員会の動き

## 総務委員会

◆指定管理者の指定について(秩父宮記念市民会館)

**問** 今後3年間の指定にあたり、市民会館の耐震強度は安全面からしてその対策はどうか。

**答** 市民会館の耐震診断は、平成17年度に実施し、IS値(構造耐震指数)が0.24であり、基準の0.6以下のため、補強等を検討中である。

**問** 市民会館の指定に関して、委託料の決め方は、どのように決めるのか。

**答** 市民会館に関して、平成18年度は、過去3年間の実績を参考に地域振興公社で積算したものを提出いただき、市として検討精査して決めた。

**問** 委託に対して、数値的なものはあるのか。

**答** 前回契約のもので、全体経費は4,306万8千円、一般利用見込額1,300万2千円、公用利用見込額690万円で、それぞれを差引いた額が委託料である。

又、市民会館は、平成14年度から地域振興公社が管理しており、平成17年度と比較して69万3千円の減額となっている。

◆平成20年度秩父市一般会計補正予算(第3回)所管費目  
**問** 総務費の共済費について、市

町村職員共済組合負担金及び退職手当組合負担金について、その負担額はどのような仕組みとなっているのか。

**答** これらの負担金については、埼玉県内の市町村が加入している総合事務組合の中で決定され負担することとなっている。

**問** 今後、将来の採用、退職等の人数は勘案しないで決定されるということか。

**答** 構成団体の構成を総合事務組合で総合的に勘案して決定される。

**問** コミュニティ事業の負担金の内容は何か。

**答** この事業の補助金は、桜木町の公会堂改修に伴う負担金で、改修費の4分の1を負担金として支出するもので、屋内、屋根等の改修工事を行うものである。  
○以上2件は、原案のとおり可決



スポーツの森公衆トイレ設置現地視察

## 建設委員会

◆市道の路線変更について

◆市道の認定について

路線変更場所(大田139号線、142号線、143号線、145号線)及び、認定場所(大田581号線)の現地調査を行った。

**問** 市道影森140号線の路線変更について、議案の先の地主さんとの話し合いが済み了承されていると聞いているが、何故延長して認定しないのか。

**答** 今回の影森140号線の路線変更は20年度予算として計上した用地買収が済んでいる部分である。  
◆平成20年度秩父市一般会計補正予算(第3回)所管費目  
**問** スポーツの森整備事業のうち、工事請負費「プール改修工事」500万円の内容は、

**答** 波のプールの底面塗装工事である。

**問** スポーツの森プールの水の浄化装置や造波装置にも錆がひどいが補修は考えているか。

**答** 全体的なプールの改修については、年次計画を立て順次行っているところである。指摘の部分は再来年に改修を考えている。

**問** スポーツの森プールは年間どの程度の改修費用が掛かっているか。又、今後の補修は、どの程度の時期まで続くのか。

**答** 流れるプールの底面塗装は昨年終わり、今回波のプールの底面塗装を行えば、概ね大規模な補修は終わるものと考えている。小規模な補修を含め、再来年には、当面の全ての補修が完了する予定である。

◆平成20年度秩父市下水道事業特別会計補正予算(第2回)  
◆平成20年度秩父市水道事業会計補正予算(第2回)

○以上5件は原案のとおり可決



市道大田線139号線等現地視察

# 各常任委員会の動き

## 生活産業委員会

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市温水プール)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市文化体育センター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市秩父勤労者福祉センター)

### ◆指定管理者の指定について

(ちちぶ銘仙館)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市吉田龍勢会館、秩父市みどりの村関連施設、秩父市吉田元気村、秩父市吉田山逢の里、秩父市城峯山ふれあいの森及び秩父市立秩父事件資料館)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝郷路館、秩父市大滝特産品販売センター、秩父市大滝温泉遊湯館及び秩父市大滝こまどり荘)

## 文教福祉委員会

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市立浦山歴史民俗資料館)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市影森デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市中村デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市大滝デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

### ◆指定管理者の指定について

(秩父市高篠デイサービスセンター)

療特別会計補正予算(第1回) 制度には反対だが、被保険者の負担軽減の点では賛同できる、という意見が出された。

◆平成20年度秩父市介護保険特別会計補正予算(第2回)

◆平成20年度秩父市立病院事業会計補正予算(第1回)

問 人件費の減額理由は。

答 医師不足等で、予定していた職員数より9人下回ったため。

### 〈請願〉

◆秩父市芸術会館の建設について

広範囲に使用可能な施設の一部として建設したらどうか、との意見がだされた。

◆義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願

○以上2件は、採択



影森グラウンド駐車場(整備中)

○以上11件は、原案のとおり可決

2回)

◆平成20年度秩父市戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算(第2回)

◆平成20年度秩父市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)

◆平成20年度秩父市一般会計補正予算(第3回) 所管費目

問 体育施設費の土地購入費の700万円の内容は。

答 影森グラウンドに隣接する土地を購入し、200台収容の駐車場用地として整備する。

◆平成20年度秩父市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2回)

◆平成20年度秩父市一般会計補正予算(第3回) 所管費目

問 産科医療保障制度の創設で、出産育児一時金が35万円から38万円に増額されるが、国民健康保険税の増加の懸念は。

答 国民健康保険特別会計に多少の影響はあるが、増税はしない。

◆平成20年度秩父市一般会計補正予算(第3回) 所管費目

問 補正予算における、(仮称)重度心身障害者通所施設事業の内容は。

答 電化製品やベッド等の備品と食器等の消耗品を準備するため。

◆平成20年度秩父市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)

◆平成20年度秩父市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)



影森デイサービスセンター



いっぱんしつもん

行財政改革の推進

市民クラブ 新井 兄三郎

問 秩父市の現在の財政状況はどうか。

答 財政健全化判断は、①「実質赤字比率」②「連結実質赤字比率」③「実質公債費比率」④「将来負担比率」の4指標ですが、秩父市は①②については黒字であり、③については10・7%である(国が財政健全化を指導する基準が25%である、数字が大きいほど財政が悪い)ので良い数字である。④については、秩父市は66・4%である(350%を超えると健全化の指導を受ける)ので、4指標とも健全な数値である。

問 今後の財政見通しはどうか。

答 世界的な金融危機による実体経済の不況により、秩父市も法人市民税を中心に市税全体に大きな影響がでてきているので、来年度予算を本年なりに確保するのは非常に難しい状況であるので、来年度事業については、必要性や優先度について、市民視点にたつてこれまで以上に慎重な検討を加え、健全財政を維持しつつ、施策を推進してゆくべきと思っている。

問 投資的財源の確保と事業の推進について。

答 合併後の新秩父市においては、合併のメリットである合併特例債を活用し教育施設を中心に積極的に事業の推進を行ってきた。今後合併特例債を活用し、必要な事業の財源としてゆくが、経済情勢による財政への悪影響も懸念されるので慎重を期していく。



秩父市の財政

市民クラブの政策提言

市民クラブ 須田 博

● ミューズパークの誘客対策

問 ミューズパークに花などによる、百万人誘客対策について。

答 「癒しの森・花の回廊」計画を策定し、花や薬樹を植栽する。

● 市発注事業は、市内業者に

問 市の発注する工事及び物品については市内業者へ。

答 市内で間に合うものは、市内業者への発注を原則としている。昨年度の市内業者への発注は、工事、物品とも、97パーセント以上である。

● 尾田蒔小学校の改築について

問 尾田蒔小学校の校舎は、耐震を含む改築工事ではなく、改築工事をしてもいい。

答 いろいろと検討した結果、校舎と体育館を総合的に改築する方向で進める。平成21年度に基本設計に着手する。

● 森林環境税の取り組みについて

問 自然環境を守るために森林環境税が必要だが、市としてはどのように取組んでいるか。

答 全国的に森林環境税の創設の

● 体育施設の整備充実について

問 ナイター施設等を含めたスポーツ施設の充実を。

答 市営スポーツ施設整備検討委員会を立ち上げ、5か年計画を策定し、これを基にナイター設備を含め整備充実を図っていく。



花の回廊 (整備中)



いっぱんしゅもん

市民クラブ政策提言

吉田地区について

市民クラブ 小櫃 市郎

問 秩父(吉田間のトンネル(仮称蒔田トンネル)開設の促進については。

答 県土整備事務所と協議する。

問 一本杉峠の事業推進は。

答 期成同盟会を通じて、小鹿野町と協議する。

問 高崎神流秩父線の改良促進、石間下吉田線の改良促進、下日野沢東門平吉田線の改良促進、吉田中央バイパス南線の整備について。

答 県土整備事務所に協力を要望する。

問 藤芝、頼母沢水道施設の改善については。

答 濁り水解消装置の設置を当面の解決策として検討する。

問 大滝・吉田地域における地上デジタル放送の整備は。

答 早急に対策を実施する。

問 吉田小学校体育館の改築については。

答 平成26年度までには、耐震補強を含む大規模改造工事を実施する予定である。

問 吉田小学校プールの改築については。

答 補修工事を基本とし、補修が困難な場合は改築工事を行う。

問 吉田保育所の改築について。



吉田保育所周辺

答 給食センターや吉田小学校の体育館改築など、保育所周辺を整備する計画もあるので連携を図り進める。

問 龍勢まつりの対策について。

答 今後も補助、助成する。国指定文化財の早期指定に向け努力する。ヤソトン交流会についても同様に支援する。

問 吉田幹線5号線改良工事の推進については。

答 平成21年度に完成予定。

市民クラブ政策提言

大滝・荒川地区について

市民クラブ 浅海 忠

川公衆トイレを検討したい。

●上田野地区にできた散骨場について

問 現状と市の対応はどうか。

答 市内の他の地域でも同様な事例が発生している。現在、散骨の行為を制限する法令は国・県・市ともに制定されていないので早急に規制対策の条例整備をしたい。

問 二瀬ダム周辺道路整備は。

答 二瀬ダム左岸道路を拡幅し駒ヶ滝トンネルを通らずに改良する。平成23年度完成予定。

問 大中橋の改良は。

答 新年度に塗装費を予算化。

問 荒川幹線の改良は。

答 1、2、3号線は、幅員5mで計画し改良中。4号線は、白久駅から三峰口駅まで歩道設置を含め概略設計に着手した。地元の理解を得ながら進めたい。

問 上田野排水路の改良は。

答 平成23年度完成予定。

問 路線バス及び地区内交通手段の確保と維持について。

答 定期路線を維持し利用者のニーズに応じた運行と住民の生活の足を確保したい。荒川常磐橋線の延伸は、地域の要望もあるので西武観光バス(株)へ要望した。

問 そばの里づくり充実と花見の里・しだれ桜の誘客対策は。

答 コンバイン等故障が増加しているので買換えを検討したい。花見の里で「荒川そばの里」のイメージ定着、広告塔の効果大である。

問 観光トイレの整備は。

答 花蓮園・水芭蕉園付近と谷津



花見の里

いっぱんしつもん

外国人観光客の誘客

自由民政クラブ 新井 豪

問 観光庁設置等、国の「観光立国推進計画」は外国人旅行者を平成22年には一千万人誘客する計画である。この秩父への誘客のために市独自で積極的にPRすべきと考えるがその現状は。

答 この秋に観光協会と協同で世界中の旅行者が集う商談会や各国大使との交流会に参加し、秩父のPR活動を行っている。

問 外国姉妹都市への親善派遣団に、市の観光大使としてPR活動を依頼すべきでは。

答 秩父市の英語パンフレットやDVDを活用し、外国姉妹都市等に、より広くPRできるように検討していく。

●「登山学習コース」設置の提案

問 登山者の数、遭難事故件数が増加している現在、登山学習と事故防止の為に、この秩父で「登山学習コース」を設置すべきと考えますが、その見解は。

答 山岳への意識向上のため、秩父警察署、山岳連盟等と協議しながら設置について研究する。

●市営レンタサイクル開業の提案

問 主に鉄道で訪れる観光客を対象に、坂道・遠距離でも走行が容易な「電動アシスト自転車」のレンタサイクル事業は有効なものになると考えるが、その開業について見解は。

答 秩父市の有する起伏の激しい地形に「電動自転車」は有効な移動手段であると考え、今後、実験を行い、関係機関と協議しながら、レンタサイクル開業の準備を進めていく。



川瀬祭を観光する姉妹都市の学生たち

国民健康保険と医療について

日本共産党秩父市議団 新井 康一

問 親の国保税滞納により保険証が発行されず、病気になることも医者にかかれない子どもがいることが全国的な問題になっている。事は子どもたちの命にかかわる問題だ。保険証を発行すべきだと思うが考えを伺いたい。

答 資格証明書の発行は世帯単位が原則で、制度上困難なこと。(その後、国会で短期保険証を発行することが決まった。)

問 国保税の不均一課税は合併後5年以内に調整するという期限まであと1年数ヶ月となった。タイムスケジュールも含め、今後どういう方向で考えているのか。

答 税率の統一は平成22年3月までとなっている。早急に検討したい。税率については国保運営協議会の答申・市民への影響・安定的財政運営の観点から検討したい。

問 子どもの医療費無料化について、横瀬・長瀬は小学卒業まで、皆野は中学卒業までとなっている。「子育て支援、元気長寿のまち」の宣言が看板倒れにならないことを期待するが、考えを伺いたい。

答 財政状況を勘案しながら順次支給対象枠を拡大していきたい。



資格証明書 (左) と国民健康保険証 (右)

◎後期高齢者医療に関連して  
◎公共交通について



いっぱんしつもん

公立病院改革ガイドライン

日本共産党秩父市議団 出浦章恵

問 秩父市立病院と小鹿野中央病院を統合すると言う話を聞いています。再編・ネットワーク化には4つパターン例があるが、市立病院の場合はどのパターンになるのか。

答 ガイドラインは2次医療圏の中で、公立病院の再編・ネットワーク化を都道府県主導で主体的にすることとなっているが、なかなか介入できないのが現状。秩父地域には秩父市立病院と小鹿野中央病院の2つの公立病院がある。双方の病院は重複した診療があるものの、秩父市を中心として周辺の患者は秩父市立病院へ、西秩父地域の患者は小鹿野中央病院と立地場所の関係から自然に住み分けがされていることもあり、一概に競合しているとは言えないところがある。また、市内には大滝診療所と当病院の出張所として浦山診療所の2箇所があるが、大滝診療所は旧大滝村が診療所であり、広大な面積に点在する、旧大滝村の住民の安心確保として欠くことのできない施設である。改革プラン策定にあたり、秩父市立病院と小鹿野中央病院で数回の協議をおこなったが、それぞれの自治体の公立病

院の考え方の相違もあり、大変難しい問題である。まずは医師の相互派遣をおこないながら医療連携を図り、秩父地域の特性を十分踏まえた再編・ネットワーク化について、5年程度の検討期間もあるので引き続き関係機関等の協議・検討を重ね、地域の皆さんに安心して暮らせる医療環境を効率的に提供できるよう努力していく。



秩父市立病院

- ◎ サロン事業補助金について
- ◎ 不況対策について

秩父夜祭を世界無形文化遺産に 祭りの心意気・映像記録登録取組

自由民政クラブ 今井武藏

問 秩父夜祭・秩父の祭りの心意気を集約し文化庁へ登録の対応は。

答 国の重要無形文化財に、昭和54年秩父屋台行事と神楽を登録。本年の祭礼、山車、屋台ばやし、歌舞伎、曳き踊り等、準備から大祭の心意気を総括記録集約。21年に文化庁に公募、又、伝統文化の継承と情報を発信、秩父観光の振興を図る。

● 経済不況と景気の下降 秩父市の支援対応

問 景気の急降下等、市の取組は。

答 先行不透明、国、県、商工会議所と連携し、緊急保証制度活用。有効求人倍率は、今年10月末で0.84。

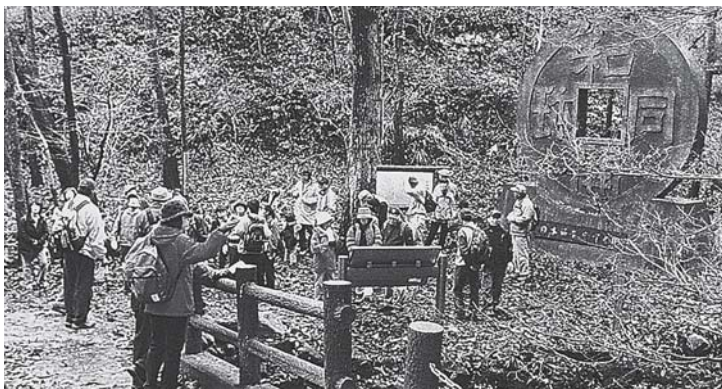
● 学童の交通事故対策 漫然運転の撲滅を

問 10月登校時の学童の交通事故は痛ましく痛恨の極み。緊急策は。

答 学校PTAは関係先に要望書、市、教育委員会は全事業所に防止対策を要請した。漫然運転撲滅の市民運動は状況を勘案検討し取組。

● 新年度の重点施策

問 21年度秩父市の重点施策は。 答 市政対話集会、議会の政策提言、市民の要望等集約し予算編成。



和銅遺跡とみの山ハイキング・和銅露天掘跡にて

- ◎ 和銅記念事業の継承等
- ◎ 定住自立圏構想の取組
- ◎ 甲武信サミットの施策
- ◎ 秩父の四季特産品活用
- ◎ 公設市場と斎場道路建設

# いっぱんしゅもん

## 学校給食は安全・安心を

新社会党秩父市議団 坂本文雄

**問** さいたま市や多治見市など、児童の食の安全や安心に向けて給食調理を自校方式にしたり、アレルギー対応も取っている。秩父市の学校給食検討委員会の審議は。

**答** 現在審議中なので細かな報告は出来ないが、検討委員会は来年の3月末を目途に審議している。

**問** そばはアレルギー性が強いので注射の学校備え付けや対応策は。うどん食の業者との契約は。

**答** 注射は医療法でアレルギー児童が持つていけば学校の先生も出来るが、給食にはそば系は出さない。うどん業者から辞退したいとの申し出があり、現在改善策なし。

### ●技能労務職員の増員を

**問** 学校給食員や道路課の直営班の職員は、平成4年から補充されていない。各町会からの要請や緊急な道路対応や給食調理と市民の要求を底辺で支えている。補充は。経費の関係で補充は非常に難しい。要請について総合的に検討。

### ●市立民俗博物館について

**問** 旧秩父市の民俗博物館は大宮学校校舎解体の時廃止となり再

建の提案もない。また、主要な施策報告書では他の民俗博物館の利用率が悪いとも報告されている。今後の方向性について。

**答** 現在の浦山民俗資料館・荒川民俗博物館・大滝民俗博物館で行きたい。

**問** 民俗博物館は社会教育施設として、教育基本法で各自治体で作らなければいけないと思うが、秩父市民俗博物館としてどうなのか。教育基本法は提起のとおり。



技能労務職員の職場である道路課分室

## 緊急雇用対策について

新社会党秩父市議団 金崎昌之

次整備するよう計画している。

**問** アメリカ発の金融危機に端を発した雇用情勢の悪化は、秩父地域においても整理解雇や雇用調整としてあらわれ、大変厳しい事態にある。職を失うということは、即、死活問題にもつながりかねず、緊急的な雇用対策が自治体に求められているが、考えは。

**答** 国等が行う雇用対策を速やかに周知し雇用の維持を図ること、また行政に関連する雇用創出事業等については、速やかに導入に向けた検討が肝要と考える。

**問** 緊急雇用対策の一つとして、失業者等の不安に應えるため、市役所内に相談窓口を設ける考えは。

**答** 現在、ハローワーク・県・秩父市の3者で、緊急雇用相談窓口を開設する方向で調整中。

### ●140号延伸に伴う道路整備は

**問** 国道140号バイパスの秩父市側への延伸を目前に控え、これを市の活性化へと結びつけるためには、中心市街地やみどりが丘工業団地とをつなぐアクセス道路の整備が必要であるが、対応は。

**答** 県として、アクセス道路を順

### ●蒔田分譲地に子どもの遊び場を

**問** 蒔田分譲地の分譲促進に向けては、路線バス秩父吉田線の開通や集会所の建設など、一定の環境整備が図られた。さらに、子どもの遊び場をここに備えることで、子育て世代に強く分譲促進をアピールできると考えるが。

**答** 子育て環境には安心して遊べる公園が最も必要。分譲促進の観点からも公園設置を検討する。



緊急雇用相談窓口



# いっぱんしつもん

## 環境問題について

自由民政クラブ 金田 安生

**問** 温暖化対策で市はCO<sub>2</sub>を平成24年迄に6%削減する計画。実情は。

**答** グリーン購入（環境に配慮した製品）の推進や休憩時間の消灯等、色々と知恵を出し実施中。

**問** 荒川の荒廃が心配。対策は。

**答** 埼玉県が進める「川の再生計画」に積極的に提案・参加し、昔の荒川再生に向けて努力したい。

**問** 分別収集による資源回収の効果は。

**答** 広域組合を中心に資源回収品目の拡大を図りたい。また、民間企業の資源回収もあり、分別収集は相当な効果をあげている。

**問** 市有林の管理状況は。

**答** 4市町村の合併によって面積は3,299畝となった。その内の自然林は約60%である。伐採期に入った人工林は一部の木を残し、巨木化と混生林化を考えている。

**問** 担当職員の専門知識習得は。

**答** 特殊な業務は先輩から後輩へのマンツーマン指導による業務移行が行われているが、研修によって対応が可能な知識習得については積極的に研修に参加させ、育成を図っている。

## ●情報インフラの整備について

**問** 地デジ対策の進捗状況は。

**答** 平成20年末に市内全域の40%が完了予定である。平成23年のアナログ波↓デジタル波への切替え迄に全地区が受信可能となる。



荒川の再生「ウグイの増殖活動」

- ◎ 光通信網の整備状況について
- ◎ 携帯電話不感地域について
- ◎ 景気後退による地域影響は（財政影響・融資等の支援策・他）

## 栗原市長は市民に対する説明責任を

## どう考えているか

自由民政クラブ 高野 安之

（三峰山駐車場問題・大輪宅地分譲・バイオマス発電他について市長本人の見解を質す）

## ●合併決定後旧大滝村で起こした一連の事案について

**問** 公有財産三峰山駐車場・旧大滝村持分株式360分の200を第三セクター（株）源流郷におたきに売却したことについて。

**答** （株）源流郷におたきが購入した株式1千万円分を3千万円に株式を増やし、一般民間人に売却したことによって、旧大滝村の持ち株比率を90%から20%に発言権等下落を図ったことについて。

**問** 民間資本金80%の株式会社所有の駐車場を公金整備したことについて。

**答** 三峯神社所有と明記されている神領民家に対し、何らの法規手続きは無く、公金で工事施行したことについて。

**問** 平成18年6月議会で、駐車場を買い戻す議決をしたがその経過説明は一切しないことについて。

**答** 以上事案について平成18年2月2日に秩父市両監査委員に指摘されているにもかかわらず、一切

の説明をしない。隠して居たのではないか。

**問** 平成19年4月県議選の取り組み方について、対立候補者より立派とツーショットポスターで強力推薦により多くの市民が推したことについて。

**答** 既に部所長が詳細に説明済み。

**問** 大輪宅地分譲工事に関して造成工事費と販売価格の高落差について。

**答** 既に部所長が詳細に説明済み。



議場の風景

◎ ちちぶバイオマス元気村発電所収支資料について

いっぱんしつもん

# 市民生活に少しの安心を！ 電話回線を利用したサービスについて

日本共産党秩父市議団 斎藤 捷栄

## ●24時間無料電話健康相談 窓口の開設を

**問** 看護師・保健師・医師が24時間無休で相談に応じ、市民が、いつでも、誰でも、どこからでも、フリーダイヤル電話で相談できるサービスがある。秩父市でもこのサービスが導入できないか。

**答** 民間企業でそのようなサービスを提供する会社があり、全国の自治体では導入しているところもあるようだ。小児科医の負担軽減、救急車の出動回数軽減や医療費の軽減、子育て世帯の安心に寄与するなどの効果はあるが、540万円ほどと予測される経費など財政的に難しい問題もある。今後のあり方については、関係機関とも連携協議していきたいと考えている。

## ●防災秩父市にテレフォン サービスを

**問** 防災行政無線放送・防災秩父市は、場所や気象条件などにより聞き取りにくい。対策としてテレフォンサービスを導入できないか。

**答** 防災行政無線は、旧の吉田町・大滝村・荒川村については全世帯に戸別受信機が配布されてい

る。旧秩父市では121ヶ所に屋外子局（スピーカー）を設置して放送している。難聴聴地域対策については、町会からの要望等あれば地域事情を精査して子局の増設も行っている。又携帯電話配信サービスの「秩父市安心安全メール」の契約者も増え、電話による放送内容の問い合わせはほとんどなくなっている。



市内121ヶ所に設置されている屋外子局

◎市臨時職員の雇用問題について

# 消費者庁の創設と消費者行政

公明党 富田 恵子

**問** 消費者が主役となる国民本位の行政に転換する大改革に対応は。

**答** 消費生活相談窓口の機能強化啓発活動等を推進し活性化を図る。

## ●障がい者福祉計画

**問** 社会福祉課は事業数も多く、社会福祉を求める市民も増えている。職員増員し、相談業務充実を。

**答** 職員の資質の向上、市民の皆様が満足いただける窓口対応に努め、専門職の増員等を検討する。

**問** 特別支援教育支援員の配置は。

**答** 平成19年度4名、20年度8名を配置し、学校補助員とも連携を図り、個別の指導に努めている。

**問** はぐくみ相談の充実は。

**答** 専門家の確保等含め検討する。計画の検証は。

**答** 定期的な検証に努める。

## ●高齢者保健福祉計画

**問** 相談機能強化の取組みは。

**答** 在宅介護支援センターに業務委託し24時間体制の在宅介護等の相談業務を実施。特に一人暮らし高齢者の見守り、支援に努める。

**問** 地域密着型サービスの現況は。

**答** グループホームが5施設、小

規模多機能型居宅介護が1事業所、認知症対応型デイサービスが1事業所。整備目標達成に向け努める。

**問** 高齢者虐待の現況は。

**答** 相談業務の中で、高齢者虐待DV・ネグレクトが増えつつあり、特に認知症の高齢者の在宅介護は家族負担が大きく、支援が必要。

**問** 配食サービス事業の周知は。

**答** 単身、高齢者夫婦、昼間のみ単身等、利用者の範囲はあまり制約はないので、周知利用を進める。



包括支援センターの窓口



# いっぱんしつもん

## 信頼できる政治のもとで

## 人口増加をめざす

自由民政クラブ 久喜 邦康

**問** 今の秩父市は、三峰山駐車場裁判や所得隠し問題で市長への信頼が失われ、さらに経済情勢は悪化している。早急に、信頼される政治のもとで行政の変革が求められる。具体的には『市長給与の削減・中学3年生まで医療費無料・公共事業への発注は地元企業を優先・節約行政の推進・小さな市役所で大きな仕事』は重要だ。

**答** そこで市長政治倫理条例の制定では6月議会で市長より「今年度中に制定を目指す」としているが倫理条例の原案はいかがか。

**問** 清廉潔白を明示した条例制定をめざす。

**答** 本市は超少子・超高齢化が急速に進み、人口が確実に減少している。くい止めるためには若者が定住し多くの人達が安心して住める秩父をめざすことが重要。人口を増やす施策は。

**問** 平成28年には6万6千人となる。元気長寿のまちをめざす。

**答** 女性が働きやすい環境を行政が創り出すことが重要だ。現状は。

**問** 男女で、経済問題や育児など家庭生活への意識の違いがある。今後改善していく。

### ●市民の声

**問** 別所の火災で久那地区の断水があった。その状況は。

**答** 夜8時から夜中2時まで断水した。水使用の多い時間と配水管に空気が混入した等が原因。



西岸低区送水ポンプ場

◎地域医療間連携の推進について  
◎総合支所の決裁権の拡充

## がん対策

**問** がん検診の受診率向上対策は。来年度から集団による「胃がん検診や乳・子宮がん検診」は、4月から11月の間、毎月受付を行う予定。また検診も毎月実施できるように、現在医師会等と日程調整を行っている。健康カレンダーは、市民が検索しやすいよう目次を新設し、わかり易い文面、表示にする。人間ドック補助制度は全て掲載し、受診率向上を図っていく。子宮頸がん検診は20歳以上が対象。受診率向上のため成人式等でチラシ配付をし、広報等一層の周知に努める。HPV（ヒトパピローマウイルス）検査の導入や、ワクチン接種の公費助成については、県の動向をみながら検討する。

### ●子育て支援

**問** 妊婦健診14回分の無料化について。

**答** 国、県の動向をみながら財政当局とも検討していく。

**問** 学校図書館の充実のため、専任司書の配置と読書推進計画が必要と考えるが。

**答** 市立図書館の司書が各学校を訪問しての運営指導は実現困難。

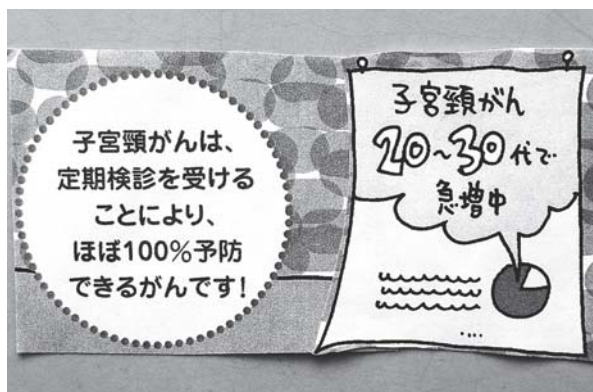
公明党 福井 貴代

他市町村の読書推進計画を参考に研究を進める。

### ●定額給付金について

**問** 定額給付金事業に対する市の考え方は。

**答** 秩父市における交付総額はおよそ11億円。趣旨は第1に生活者支援。第2に地域の経済対策。市民の手に渡った給付金が秩父市内で有効に消費されるよう、商業関係機関はじめ、各方面と十分に協議し、進める。



がん検診を受けよう

# いっぱんしつもん

## 認知症、高齢者虐待の現状と対策

無会派 新井重一郎

**問** 秩父市内の認知症患者数は。

**答** 認知症グループホームの利用状況から今年4月78人（在宅を含む全数は不明）。県内で約8万人。

**問** 「早期なら薬物治療が可能」

初期認知症の判定方法はあるか。

**答** 「長谷川式簡易知能評価スケール」により行われている。

**問** 認知症患者の受け入れ施設は。

**答** 認知症治療病棟が1病院41人分。共同生活グループホーム5施設71人分。そのデイサービスが1施設。必要量を見極め対処する。

**問** 高齢者虐待が深刻化している市の実態と対策は。

**答** 全国調査、虐待被害者77%が女性、80歳代が4割、86%が加害者と同居、被害者の7割が要介護認定、うち64%認知症の症状あり。市内、昨年度50件の相談通報あり。包括支援センター職員が事実確認調査後、介護サービス、施設入所の支援を行っている。

**問** 「ドクターヘリ」①昨年度市内、の要請回数、②要請の判断基準は、③費用は、④市内ヘリポート数は。

**答** ①19回、県内では91回、②一般の人が直接要請はできない。「ド

クターヘリ出動要請基準」により消防機関、医療機関から要請する。③患者は無料。④21ヶ所。



影森のヘリポート

◎市内小・中学生の不登校、暴力行為の実態  
◎「いじめ」「ネットいじめ」について

◎給食費の値上げはあるか  
◎新学習指導要領への移行対策  
◎「定住自立圏構想」への市の取り組み  
◎二酸化炭素削減に向けて  
◎地方活性化の一方法

## 各特別委員会報告

### 危機管理・ダム対策特別委員会

平成20年9月定例会後から12月定例会までの3回開催の委員会報告をする。

#### 第22回委員会（10月20日）

この委員会は、今後の協議の方向性について協議し、二瀬、浦山、滝沢ダムの諸課題5項目と危機管理関係3項目について継続して協議を進めることとなった。

#### 第23回委員会（11月17日）

この委員会は、浦山、滝沢ダム対策と自主防災組織の対応と成果及び県指定の土砂災害指定箇所について審議し、市民の安全と安心の立場から、それぞれのように対応し、実施されているのか、当局の考え方、県の考え方、水資源等の考え方について確認するとともに、市民の声としての要望等も関係機関と協議する中で、恒久的対策、又、早急にしなければならぬ対策、継続して協議しなければならぬ課題、問題に対し審議した。

#### 第24回委員会（12月1日）

この委員会は、前回の委員会において審議された、滝沢ダム対策のため水資源機構に対して提出することとなった要望書の

文案について協議し、現況の湛水は一定レベルの水位を保ち、その後、本格貯水に移行されるものではないことを確認し、文中の「すべて」を削除し提出することとなった。  
今後本委員会は、調査研究の必要を認め、特定事件として、閉会中の継続審査に付すべきものと決定した。



滝沢ダム



# 各特別委員会報告

## 有害鳥獣対策等調査特別委員会

### 第17回委員会(10月22日)

今後の委員会活動についての協議を行った。有害鳥獣対策の現況について、まず捕獲の申請が26件だされた。捕獲した頭数は特定外来生物のアライグマと錯誤により捕獲したハクビシンを合わせて507頭、ほか、カワウ41羽・サル37頭・イノシシ24頭・シカ102頭・クマ4頭等捕獲したとの報告があった。

また、捕獲用ワナ150張り購入配備した。電気柵・防護柵については、2件の申請があり狩猟免許については28名が取得することができた。

また、埼玉県が取り組んでいる鳥獣被害防止計画(特措法)の作成状況は、秩父市も取り組んでいるが、なかなか成果がでてきていないとの報告があった。

### 第18回委員会(11月11日)

今後の取り組みにつき検討した。今後は広域で取り組む為に、秩父農林振興センターに早急に有害鳥獣対策協議会を立ち上げていただく要請の意見を取りまとめる為の審議を行った。

- 1 広域的な被害防止対策
- 2 野生鳥獣との棲み分け対策

- 3 財政措置の拡充
  - 4 狩猟従事者等の人材育成
  - 5 被害防止のための普及啓発
- 以上の5項目の意見を取りまとめた。
- 本委員会の意見が今後の有害鳥獣被害に対し、さらに実効性ある対策に資する事を望み有害鳥獣対策等調査特別委員会を結とした。



有害鳥獣対策の意見書提出

## 決算審査特別委員会

平成19年度の歳入と歳出決算を審査する特別委員会が設置され、市議会各派から議員10人が選ばれ10月5日11月の2ヶ月間にわたって審査した。この審査は隔年で定期的を実施されている。審査した中の、特記すべき幾つかの内容について報告する。

### ●生活産業委員会関係

**問** 公設市場決算は支出に見合う収入がない。繰越金を取崩して対応しているが対策は。

**答** 量販店の進出等で小売店が減少し取引量も減少している。抜本策を検討する協議会等の立上げを考えた。

### ●文教福祉委員会関係

**問** 診療収入減少と医師確保の見通しは。

**答** 全力で医師確保に努力している。病院改革プランを策定中であり、地域医療について総合的に考えている。

### ●看護学校の実情は。

**答** 平成19年度卒業生26名。国家試験合格者23名。秩父地区内への就職者は7名となっている。

### ●総務委員会関係

**問** コンピュータ系データのバックアップシステム体制は。

**答** 定期的にバックアップ。荒川支所の合併前データ破損は特殊な事例。今は一つ壊れても別のルートで復旧できる。

### ●建設委員会関係

**問** 皆野長瀬上下水道組合への給水量と金額は。

**答** おおよそ2ヶ月で12万3千m<sup>3</sup>。金額で年間約1億2千万円程度を給水している。



吉田中学校現地視察

### 議会用語解説

#### ● 一般質問とは

一般質問は、議案に関係なく、行財政や市政全般について、市長をはじめとした執行機関に対して見解などを問うもので、定例会でのみ行われます。

議会では、議案の審議と同じように、一般質問も重要な役割をもっており、市民の考えを市政に反映させるなど、市当局と自由に討議ができる場でもあります。

演壇での質問の際、議事をスムーズに行わせるために会議規則により質問の要旨を文書で前もって提出することになっております。

更に、円滑な議事運営及び適切な答弁を得るためにヒアリング制を導入しています。

#### ● 意見書とは

議会には、その自治体に関係あることや広く市民生活にかかわることについて、国、県または関係行政機関に対し、意見書の提出権が認められております。

これは、地方自治法に基づくもので、住民の代表である議会に意見書を提出する機会を与え行政に住民の意見を反映させようとするものです。

また、意見書の内容は、特に制限はなく、議会で決定して国や県に提出することができます。

### 請願・陳情はこんな方法で……

請願を市議会へ提出する場合は、次の様式で作成し、議会事務局へ提出して下さい。

- ① 請願・陳情の件名  
 (「〇〇に関する請願」または「〇〇に関する陳情」)
- ② 要旨・理由  
 (内容は簡単明瞭に)

- ③ 請願・陳情者の住所、氏名及び押印 (多人数で請願・陳情する場合は、必ず代表者を決めてください。)
- ④ 請願は1人以上の議員の紹介が必要です。紹介議員の署名又は記名押印を受けてください。陳情も様式は請願と同じですが、紹介議員は必要ありません。
- ⑤ 請願・陳情の提出はいつでも受け付けますが、当該定例市議会にかかるものは、事務処理の都合上、定例市議会の招集初日の正午までに提出をお願いします。
- ⑥ 請願・陳情の様式は、A4判縦、横書きでお願いします。
- ⑦ 詳しくは議会事務局へお問い合わせください。  
 (下記は請願書様式です。)

〇〇に関する請願者名簿

住所	氏名	印

請願者が多人数の場合

〇〇に関する請願

趣旨  
〇〇〇〇……。

説明  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇……。  
上請願します。

平成〇年〇月〇日  
請願者(代表者)住所  
氏名 〇〇

秩父市議会  
議長 〇〇〇〇様

(文例)

請願書

紹介議員  
氏名 〇〇  
(署名または記名押印)

表紙

### 編集後記

今年の冬は、ふところ事情の悪化も重なり、寒さが一段と身にしみます。アメリカのサブプライムローン問題を震源とした経済不況の大津波が各国を席捲しているからです。日本でも、大手企業から下請け工場まで、減産に伴う「派遣社員切り」が急増し、非正規社員10万人以上が失職すると予想されます。厳冬を乗り越えるために緊急のセイフティネットの発動が必要です。政治が試されています。さて、議会だより編集委員会は、昨年11月に神奈川県茅ヶ崎市と藤沢市を訪問し、編集方法やタブロイド版化などについて意見交換を行ってきました。それらを参考に、市民の皆様は、議会の内容や雰囲気は直接伝わる「議会だより」にして行きたいと思っております。

新井重一郎 記

### 編集委員

- 委員長 斎藤捷栄
- 副委員長 坂本文雄
- 委員 新井重一郎
- 委員 新井重一郎
- 委員 富田恵子
- 委員 荒船功子